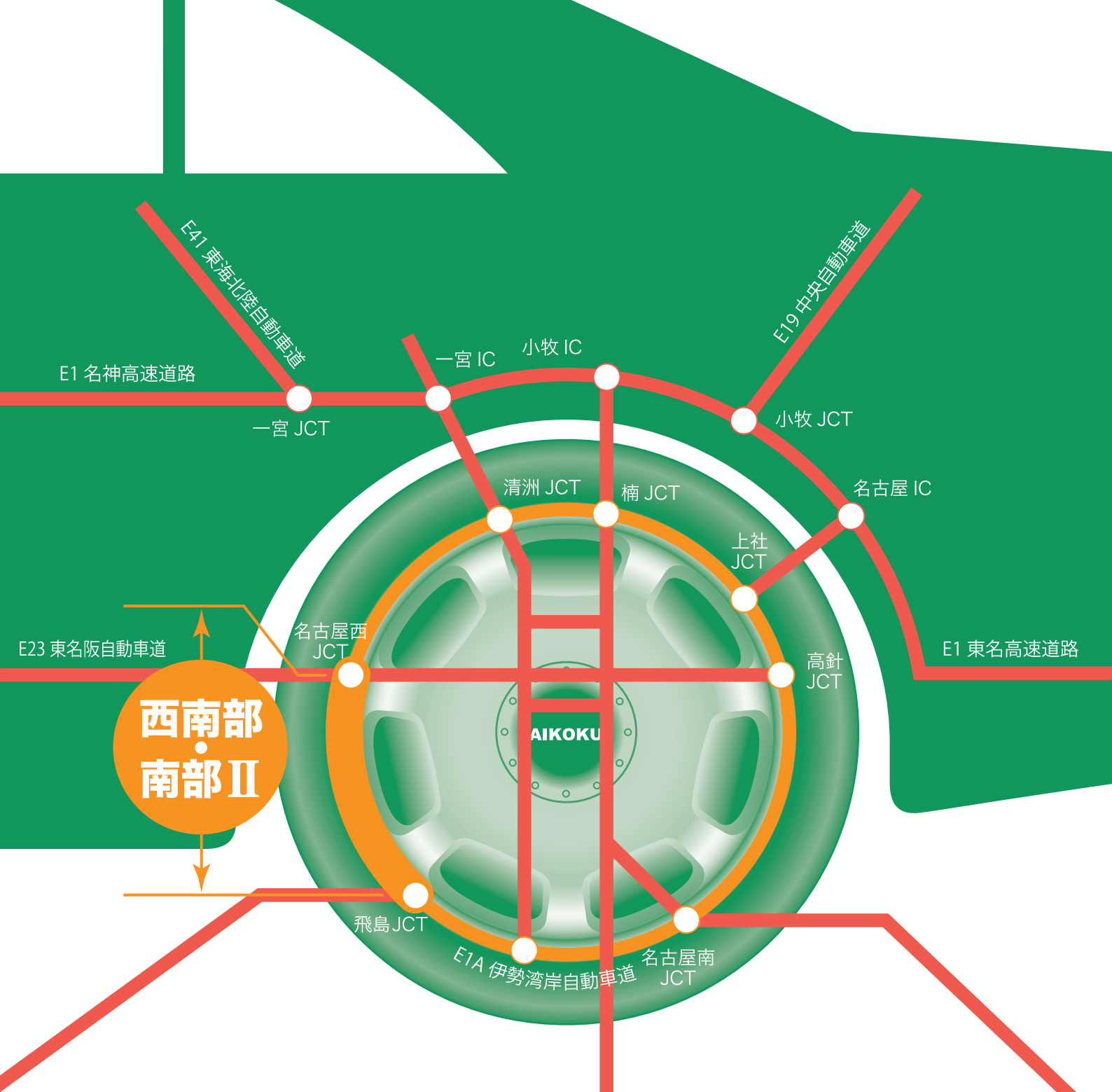




名古屋環状 2 号線 西南部・南部Ⅱ

国土交通省中部地方整備局
愛知国道事務所



広域圏へのメリット

国際物流拠点である 名古屋港へダイレクトアクセス！ 名古屋港から内陸部への移動時間が短縮し 物流ネットワークが広域化！

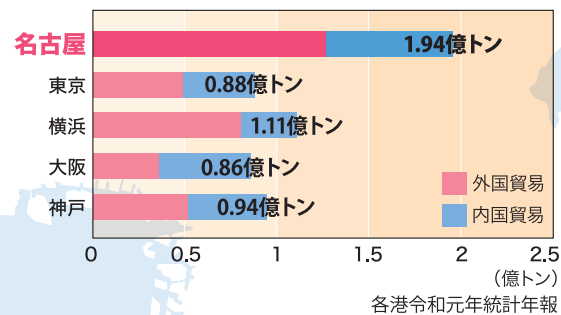
高速道路ネットワークが名古屋港へ直結するため、北陸方面及び近畿方面への物流の移動時間が短縮。ものづくり中部を支える基盤となり、国際競争力アップにつながります。

世界に開く日本の玄関口 わが国屈指の国際貿易港「名古屋港」

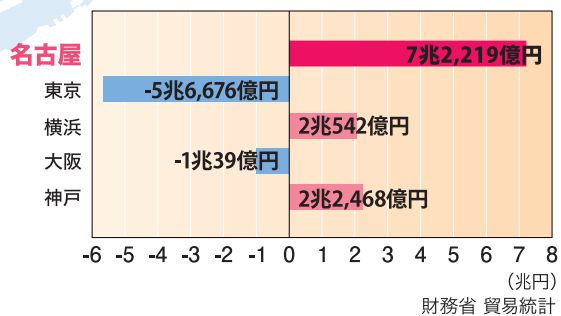
日本列島太平洋岸のほぼ中央に位置する『名古屋港』。中部地域の海の玄関口として、製造業が集積する中部地域のものづくりと暮らしを支えてきました。名古屋港は、国際的な産業競争力を有し日本経済を支える中部地域を、特に国際物流面で強力に支えており、**2019年には、『取扱貨物量』で18年連続、『貿易黒字額』で22年連続日本一の座を維持**しています。

名古屋環状2号線がダイレクトにアクセスする「飛島ふ頭」には、日本初の自動化ターミナルがあり、ITを駆使した高品質、低コストのサービスを提供しており、国際物流重要拠点として、コンテナ取扱量の増加が見込まれています。

取扱貨物量日本一（2019年）



貿易黒字額日本一（2019年）



中京圏へのメリット

名古屋都市圏の環状道路が完成！ 交通状況により、ルート選択が可能に

西南部・南部IIの専用部が開通すると、渋滞箇所や通行止区間を避けたルート選択が可能になるほか、交通量の分散により渋滞の緩和が図られます。また、東海・東南海・南海地震等の災害の際、名古屋港から緊急物資を輸送する緊急輸送路として、伊勢湾岸自動車道に加え、名古屋環状2号線も利用でき、早期に復興支援を行うことが可能となります。

環状道路の機能 ① 分散導入機能

郊外から名古屋都市圏への交通を分散導入する機能。

環状道路の機能 ② バイパス機能

都心に起終点を持たない通過交通をバイパスさせ、名古屋都市圏の交通混雑を緩和する機能。

環状道路の機能 ③ 緊急時の迂回機能

災害、事故や大規模な工事規制などで、一区間に不通、混雑があった場合などの迂回誘導機能。



例えば

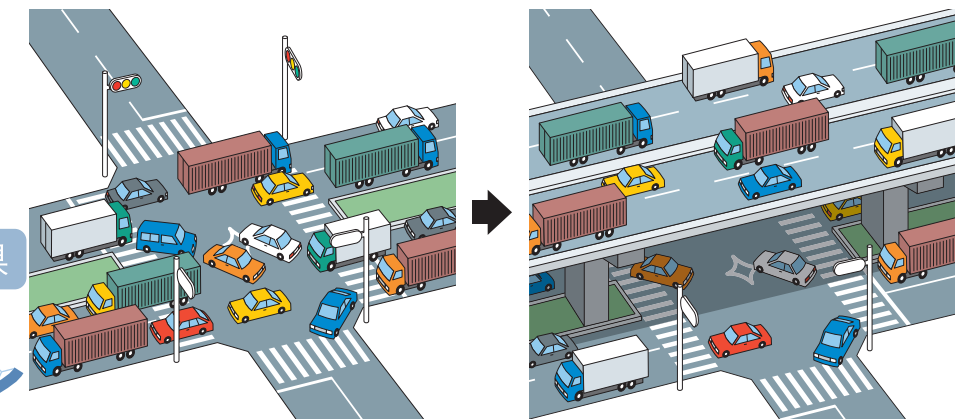
西南部・南部II区間が開通すると、交通量の多い東名阪自動車道を利用しなくても、伊勢湾岸自動車道を利用して目的地へ行くことができます。



地域生活へのメリット

物流交通と住民生活の分離で安全性向上！ 渋滞緩和により利便性がアップ！

●専用部と一般部で物流交通と住民生活を分離（イメージ）



安全性の向上

物流交通が専用部を通行すると、一般部の大型車両が減少し、住民生活の安全性が向上します。

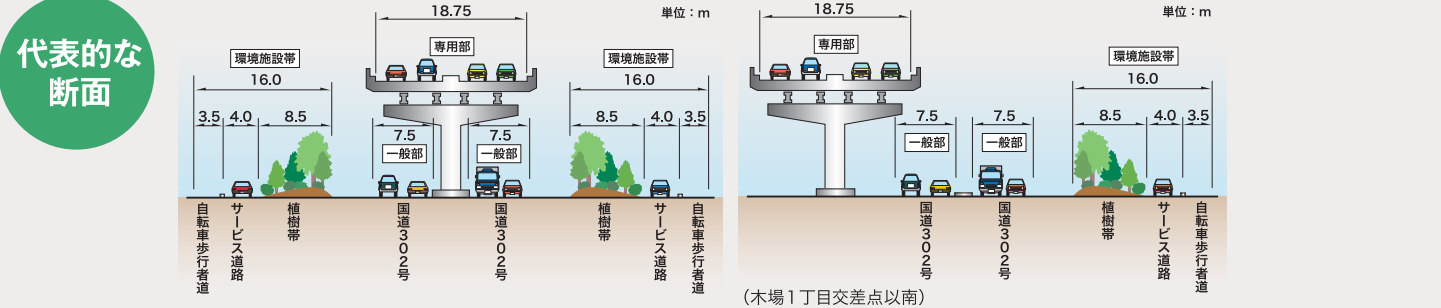
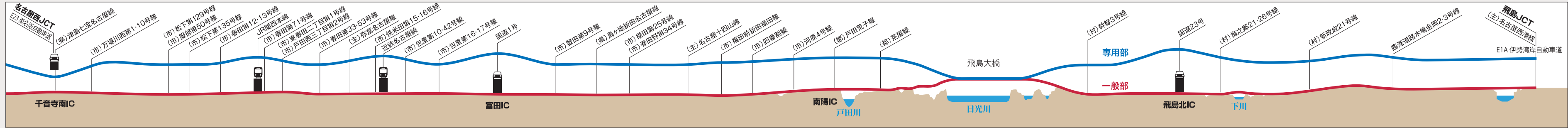
渋滞の緩和

専用部の整備と合わせて、交差点改良を行うことで、梅之郷交差点付近の慢性化している渋滞が緩和されます。



梅之郷交差点付近の渋滞状況

名古屋環状2号線 西南部・南部II路線図



都市部の渋滞の緩和 物流拠点とのアクセス強化に向けて

名古屋環状2号線は、名古屋の外周部を通り、名古屋市を中心に放射状に伸びる幹線道路と主要地点で連結し、名古屋都市圏の道路網の骨格をなす総延長66.2kmの環状道路です。（内、陸上部 58.6km、海上部 7.6km《伊勢湾岸自動車道区間》）

「一般部」と呼んでいる国道302号と「専用部」と呼んでいる自動車専用道路が立体的に並行した「複断面構造」からできている、名古屋都市圏をネットワークする主要幹線道路のひとつとして、交通分散による渋滞緩和や、中部国際空港、名古屋港など、物流拠点とのアクセスの強化が期待できます。

安全・快適で 環境にやさしい道づくりの実現

名古屋環状2号線は、昭和57年の都市計画変更の際に環境影響評価を実施しています。この中で、環境保全対策を適切に行うことで、沿道環境の保全が図られるものとされています。整備にあたってはこの環境影響評価の結果を尊重し、事業を進めています。

西南部・南部Ⅱの概要

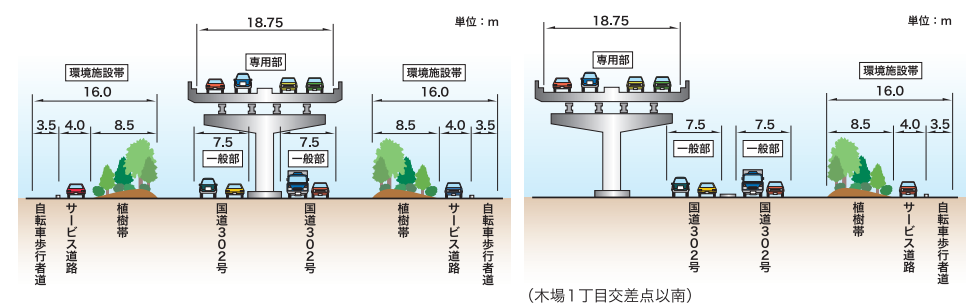
都市計画決定：昭和57年11月
区 間：名古屋西JCT～飛島JCT
延 長：L=12.2km
道 路 規 格：専用部／2種1級
一般部／4種1級
設 計 速 度：専用部／60km/h
一般部／60km/h
車 線 数：専用部／4車線
一般部／4車線
通 過 市 町 村：名古屋市中川区、港区、飛島村

物流交通と住民生活が混在 安全性向上と渋滞解消を目指して

名古屋港に直結し、名古屋環状2号線の専用部がない西南部・南部Ⅱ地域における国道302号は、名古屋港の物流道路として国際コンテナを積載した大型車の交通量が多く、国道302号梅之郷交差点を中心に慢性的な渋滞が発生しています。また、国道302号梅之郷交差点の北に位置する名古屋市中川区・港区では、国道302号沿道周辺に住宅や大型商業施設が進出し、朝夕の通勤による混雑に加え、名古屋港を利用する大型車（物流交通）が市街地を通行するなど、安全上の問題が顕在化しています。これらの問題を抱えている都市空間において、用途に合った交通特性にするため、名古屋環状2号線の早期整備が必要です。



代表的な断面



地形などの制約により、上記の断面と異なる場合があります。

事業実施の流れ

- 1 都市計画の決定
- 2 事業計画の説明
- 3 工事の進め方
環境への配慮等の説明
- 4 工事説明
- 5 工事着工
- 6 開通（供用）

